

# 山形県におけるさくらんぼを

## はじめとした果樹栽培に関する

### 取り組みについて

令和7年

7月12日（土）13:30～15:30

#### 事前申込制・先着順

申込期間

6月24日（火）～7月4日（金）



近年、山形県の果樹栽培では気象条件が原因と考えられる結実不良、果実高温障害等が発生しており、その他、生産者の高齢化や担い手不足など多くの課題にも直面しています。

これらの状況を踏まえ、園芸農業研究所で取り組んでいる果樹新品種や省力化技術の開発の現状とこれからについて紹介します。

- ・ 会 場：山形県立博物館（本館講堂）
- ・ 入館料：大人300円 学生150円（高校生以下無料）  
※講演会参加のみの場合でも必要です。
- ・ お申込み：当館HP（右記QRコード）よりお申し込みください。



講師：佐藤 光明 氏

山形県農業総合研究センター  
園芸農業研究所 所長

1991年山形県入庁後、農林水産部園芸特産課、園芸試験場（現園芸農業研究所）、農業技術普及課等に勤務。2025年から現職。主にさくらんぼ、りんご、西洋なしなどの果樹栽培技術、土壌肥料分野の研究に従事。

お問い合わせ：山形県立博物館

TEL:023-645-1111